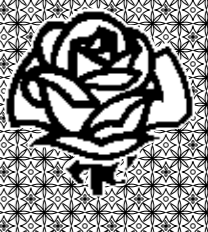
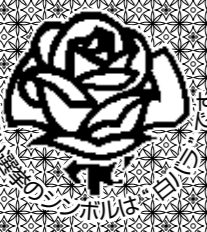


柏市議会議員一般選挙公報



未来の子ども達のために誇れる柏市を！

教育・文化、生活・雇用、防災・安全. 最優先で取り組む政策. 柏市立立高高等学校出身

無所属 佐藤ふみたけ. 柏市議会議員候補

世界から柏へ!! 海外経験を柏に還元

開発途上で培った経験と視野. かしはし 決意! ①『もったいない』をなくす ②格差社会を是正するために!

かしはし 決意! 無所属 39歳

少子化対策(妊娠・出産・育児の支援拡充)

生まれ育った柏市に誇れる行動へ. 柏市の課題解決に挑みます!! TX運賃値下げ・柏たなか駅通道路根設置

生まれ育った柏市に誇れる行動へ. 坂巻しげお

新しい柏を創る。維新だから、できる。柏市議会議員(候補) 佐藤ひろしのプロフィール

日本維新の会 公認 佐藤ひろし

柏の20・30代の市議会議員はゼロ. かしはし 決意! 無所属 39歳

さかさばら アリーゼ 27歳

すべての世代が安心して暮らせるために. あなたのおちかぐさ 岡田ちか

立憲民主党公認 岡田ちか

1 医療・介護・福祉・保育 2 教育・歴史・文化 3 自然・農業・観光 4 土産・都市計画・経済産業

いとう誠 まこと 立憲民主党公認

何があっても大丈夫な柏市に! 私は小3と小5の娘2人のシングルファーザーです.

わかさひともし 新選組公認

どこまでも市民と共に 現場主義. 中島たかしが実現しました!

公明党公認 中島たかし

柏のために! まっさきに! 市内の地域格差と経済活性化. 米谷まさき 3つの柱

米谷まさき

よく効果的な税金の使い方を 住み続けたい柏市を一緒に考え、一緒につくる. 吉川たかふみ

吉川たかふみ

どこまでも一人のひとを大切に. 子ども、安心、SDGs、防災

公明党 橋口ゆきお

人と人との「つながり」を大切に! 柏で生まれ育って47年! その恩返しを市政で.

いとう誠 まこと 立憲民主党公認

いとう誠 まこと 立憲民主党公認

いとう誠 まこと

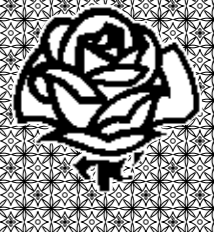
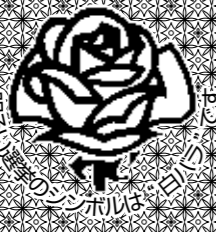
「市民の声を議会へ」. 柏市の全公園を明るく楽しい安全な場所へ

かほらな おゆき 無所属

投票日 8月6日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで “柏のみらいにつながる あなたの一票”

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり縮小して印刷したものです。)

柏市議会議員一般選挙公報



いちばん近くで、動きます!

実績 小さな声に寄り添い、市民相談500件!

- 道の駅しようなんに向かう交差点の直線と右折ラインの幅員拡大!
- 子ども医療費の助成を高校生相当まで拡大、所得制限もありません!
- 第3号以降の柏市立公立小中学校の給食費を無償化!

実績 災害時の避難場所を、安心の環境へ!

- 家族の一員であるペットの同行避難が市内全指定避難所で可能に!
- 液体ミルクの備蓄、防災非常用蓄電池とソーラーパネル(386台)を避難所となる施設に設置!

小川ゆりこの略歴

- 昭和45年11月生まれ
- 公明党柏支部副支部長
- 夫と娘と息子2人の5人家族
- 防災士の資格を持つ

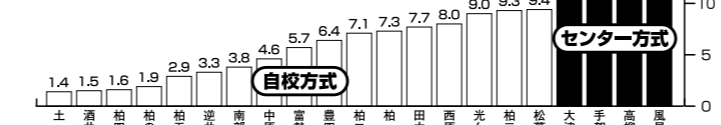
小川ゆりこは お約束します!

- 妊娠から子育てまで支援「子育て応援トータルプラン」を推進
- 障がいのある人もない人も、いきいきと活躍できる共生社会へ
- これからも、いち早く現場に立ち、誠実にお応えしてまいります!



給食の食べ残し、何でこんなに違うの?

- 下のグラフは、2022年度の市内中学校給食の一人当り年間食べ残し量です。
- 一番多い学校は、一番少ない学校の約20倍です。
- センター方式の学校は食べ残しが多く、栄養摂取に課題があります。



データの活用と緻密な分析で市政と議会を変えていきます!

- 子どもたちが元気な柏市に!
- 若者が安心して働ける社会を!
- 高齢者、障がい者が暮らしやすい柏市へ!
- 人にやさしい交通政策を!
- 平和で安心・安全な柏市へ!

2019年9月より柏市議会議員。1958年12月生まれ、64歳。東京理科大学理工学部卒業。IT企業に19年勤務し、沼南タクシーに転職。柏市ソフトボール協会会長。柏市立大津ヶ丘中学校学校運営協議会委員。



市民の笑顔を守り、未来に輝きを!

ふじみつ恵子7つの約束

- 子育て世帯に優しい街づくり**
公立保育園、学童の送迎バスを運行します。子どもおもちゃの無償支給。安全で安心して利用できる公園を作り直す。子連れ歓迎マークを作成・推奨します。
- ひとり親家族を守る**
仕事におかれるひとり親の支援や、子どもの居場所を創ります。
- 高齢者が輝ける場所作り**
質の高いデイサービスの提供。高齢者が生き生きと働ける場所を作り出す。要介護度に関わらずごみの個別収集の拡大を目指します。
- 地産地消で自給率の底上げ**
農家の継承問題を、市と連携で補います。飲食店と農家との直接仕入の経路を創ります。
- 有機栽培の推奨**
飲食店から出る残飯・食品廃棄のゴミを、市で回収し有機肥料にして農家に使ってもらう循環を創ります。
- 医療の統合**
薬だけに頼らない! 西洋医学と未病を防ぐ東洋医学を統合させた医療を構築します。
- 野良猫の保護活動**



喜びと幸せをもって暮らせる街・柏

- ◎小中学校体育館へエアコンを設置
- ◎国道16号バイパスの早期実現
- ◎柏駅北口の設置と新たな時代の駅前再開発
- ◎高柳駅前ロータリーの迅速な整備
- ◎市立柏病院の建て替えをしっかりとチェック
- ◎公園を活用した防災倉庫や自治会倉庫の設置
- ◎物価高騰対策として様々な補助体制を整備



100円バス コミバスも路線バスも高齢者は100円

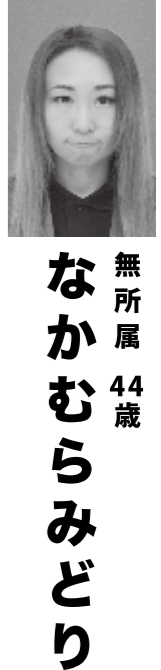
- 子どもの医療費窓口負担ゼロ
- 学校給食費 どの子もゼロ
- 子どもの国民健康保険料ゼロ
- 高齢者の補聴器購入費助成
- 介護保険の負担を軽減
- 奨学金返済を助成

1956年大分県生まれ、琉球大学教育学部卒業。教員、記者、編集者などを経て2003年から柏市議会議員。5期。▼賞状で税は延べ千数百人、命と暮らしを守ります!



「他人事である社会」を柏から変える!

「ハラスメント(あらゆる抑圧)のない社会モデルの実現」抑圧することも、されることもない社会を目指します。争いの種をまきちらすことにははっきりと異議を唱え、基地も、原発も、「他行政のことだから」と言って無関心であることをやめます。医療・福祉・介護・子育て・少子化・年金・安全保障・経済・基地・原発・食料自給率・教育・人権・参政権・雇用などは、わたしたち一人ひとりが無関係ではなく、ひろく他行政とも交流・対話を重ねて積極的に関わって議論を行わなければならないと考えています。わたしたちの「他者への無関心」が特定の人々への不利益の「集中」を招いて、抑圧にならないためにも、また抑圧されないためにも、人々の暮らしや、これから生まれてくる命を脅かす元凶の一切に関心を持ち、誰からもうらやましがられるような、安心できる市民の生活を保障する市政を目指します。



今を守り未来を育てる

- 5 あやべ 正太郎**
5つのやくそく
- 1 誰も一人きりにさせない柏へ**
- 2 防災・減災 新たな地域コミュニティ**
- 3 誰でも出来る、簡単なスマートシティへ**
- 4 続けたくなる 農業をめざして**
- 5 障がいを乗り越えて**



いのち 暮らしを守りぬく 「困った」を政治で変える

- まちづくり
- 3つの応援
- 3つのゼロ
- 健康保険証なくすな! サラリーマン増税やめよ!



市民が主役の社会を創設します

- 土日に議会開催を行ない、住民の声を行政に反映する。
- 議員には他の職業を兼務してもらい、議員報酬を3割減にする。
- 議員報酬を財源にし、予算を市民に還元する。
- IT改革による行財政改革



愛 あふれる まちづくり

- 1 子どもたちの未来のために**
- 2 地域が支え学び合う環境をつくるために**
- 3 男女共同参画社会を実現するために**
- 4 持続可能なまちづくりのために**



明るい未来 かしわ

- 1 物価高を克服し経済産業活性化**
- 2 安心・安全な街づくり政策**
- 3 少子化対策について**
- 4 健康増進について**



こどもの未来を最優先!!

- ありのままの自分で
- こどもの居場所を
- 豊かな環境を未来へ
- 健康やかに生きる
- こどもの命を守る
- 行政の透明化



投票日 8月6日 (日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

“柏のみらいにつながる あなたの一票”

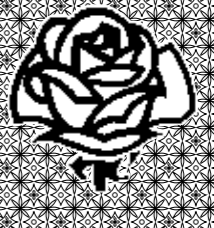
(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり縮小して印刷したものです。)



令和5年8月6日執行

柏市選挙管理委員会

柏市議会議員一般選挙公報



持続可能な街・柏

- 政策1 「ウクライナ支援」**
2022年にウクライナへ調査に行った時の写真を議会で掲出し支援を求め、いち早くウクライナ避難民の支援を実現。
- 政策2 「市立柏病院現地で替え」**
議会で粘り強く質問し、現地で替えることが決定。現在、計画策定・設計が進行中。
- 政策3 「市内循環型農業の実践」**
柏たなか農園で農地の保全を实践。農業体験農園として市民農業者を育成。
- 政策4 「歩いて楽しい街・柏」**
柏駅前をはじめとして、歩道の拡幅・道路標示の改善など歩行者優先の道づくりを提案。

リベラルな多様性の尊重

松本ひろみち 行政書士 無所属

1977年生まれ。富勢小学校、麻布中学校、麻布高等学校卒業。高校在学中に柏市交換留学青少年としてフランス市を訪問。高校卒業後、新聞配達。2001年京都大学総合人間学基礎科学科卒業。会社員を経て2003年より柏市議会議員。2010年市民と共に「柏のおさいふ事情」を発刊。教育民生委員、建設経済委員長を歴任。現在、柏たなか農園代表、行政書士、柏市監査委員。

真に必要な政策を着実に

- 子育て・教育**
父として夫として
お年寄りや安心して暮らせるまちづくり
- 福祉**
豊かな心、健康な体を育む
- スポーツ、文化の振興**
利便性の向上、満足度アップ
- 防災・防犯**
災害に強い治安のいい街づくり
- 経済活性化・生活基盤の充実化**

円谷のりひと 自由民主党公認 42歳

1981年、福島県生まれ。日本東北、東洋大文学部卒業。現在は柏市の葉在住（伊勢町会所属）。スポーツ報道サイト「スポーツナビ」の編集記者を経て、櫻田義孝（現・衆議院議員）秘書。2011年、柏市議会議員選挙に初当選。2022年9月より同議長。家族は市内小学校教員の妻と2子の兄妹（0歳）。

農業党

- 農業問題の解決を通して、子どもたちの健全な成長と未来を守る
農業×まちづくり
現役農家の視点で取り組みます！
- 地産地消の農作物で給食費無償化の実現へ**
柏市産の農作物を給食として地産地消することによって給食費の無償化が実現できると考えます。また、安心安全で新鮮な農作物で子どもたちの健全な成長に貢献するだけでなく、農地・農家を守り発展させることにも繋がります。
- 指定有料ごみ袋無料化で家計の負担を軽減**
もし45リットル10枚入りの指定ごみ袋を260円で購入し、一週間で5枚使用した場合、一年間で6,240円。お子様やペットがいるご家庭は負担額がもっと大きくなります。ごみの分別意識が高まっている昨今、種類も価格も統一されていない指定有料ごみ袋は無料化して家計の負担を軽減します。
- 慢性的な渋滞緩和のため千葉北西連絡道路計画の推進**
渋滞ランキングワースト1位の国道16号線の渋滞緩和に向けて新16号バス開通を推進します。

渡辺わたなべ 37歳

千葉県我孫子市出身。千葉県立山北高等学校卒業。江戸川大学総合福祉専門学門卒業。【職歴】農業・大工（家業）/クリーンセンター 勤務 / 不動産賃貸管理業 営業 / 医療福祉系メーカー 管理部門 / 農業事業継承のため、起業家設立 / 稲作 作付面積12町歩（12ha）

農業党の政策や柏市に対するご意見・ご相談は選出にひろ道の携帯電話までお気軽にお電話ください！
070-8336-4520 すぐに出たい場合はこちらから折り返しをさせていただきます。

むらこし誠の3つの取り組み

- 1 拠点の整備・発展**
○拠点をつなぐ地域交通の発展、全世代の地域交通
○柏駅前、柏の葉、岩井地区の再開発と雇用創出の推進
○市と生活を守る社会インフラの整備
- 2 特色ある文化都市の再構築**
○地域特色を生かした地域振興と農業振興
○子育てを支援する子育て支援体制づくり
○乳幼児から高齢者までが集う施設づくり
- 3 認め合う教育 支え合う社会**
○家庭と社会の教育の連携、幼保・小中学校の更なる充実
○子どもと保護者の交通安全強化、歩道整備、市民目覚めの防災安全の強化
○若者の働き方支援と雇用の確保、高齢者雇用の安心と拡大

柏市を創ります

むらこし誠 無所属

昭和55年3月生まれ。富勢小学校、麻布中学校、麻布高等学校卒業。高校在学中に柏市交換留学青少年としてフランス市を訪問。高校卒業後、新聞配達。2001年京都大学総合人間学基礎科学科卒業。会社員を経て2003年より柏市議会議員。2010年市民と共に「柏のおさいふ事情」を発刊。教育民生委員、建設経済委員長を歴任。現在、柏たなか農園代表、行政書士、柏市監査委員。

子どもたちに学校給食無償化

- オーガニック給食を**
- 高年齢者の補償器 購入費助成
- 高年齢者のバス料金助成
- 奨学金返済を助成
- 子どもの医療費窓口負担をゼロ
- 学校給食費完全無料化
- 子どもの国民健康保険料ゼロ
- 柏駅南口3号印刷機にエレベーター・エスカレーター設置
- 大雨による冠水対策
- コミュニティバスの早期実現

やざわ英雄 日本共産党

1953年1月生まれ。千葉県市川市出身。市川市立第一中学校、市川市立第一高等学校卒業。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。

柏市の子どもたちによりよい教育環境を！

- 1 柏市の子どもたちに最適な学習環境を！
- 2 保護者が安心・信頼・信用できる子育て環境を！
- 3 誰もが学び続けられる柏市へ！

藤田まなぶ 41歳 無所属

2009年より14年間、専任講師/教室長として学習塾に勤務。多くの生徒、保護者と関わる中で、子どもたちの教育環境の重要性を強く感じる。妻と長女（小2）、長男（小4）の4人家族。

公式サイト **藤田まなぶ** 検索

- Twitter
- Instagram
- SNSでも日々の活動発信中!!!

健康保険証なくすな！サラリーマン増税やめよ！

田口ろひすや 日本共産党

被選挙権あり。千葉県市川市出身。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。

「もっと元気に！」地域の悩み解決や活性化に貢献します

- 1. 地域活性化**
「自身が」「子どもが」「孫が」帰ってきたいと思う地域を作りたい
①「地域」「学校」「企業」を繋ぎ、もっと地元を活性化
子供から高齢者までが楽しいと思う地域づくり
②中高生を中心とした居場所づくり
柏駅周辺以外にも、もっと中高生が活躍できる場をつくる
- 2. 高齢者対策**
高齢化が進む地域の切実な悩みを解決
①ゴミ出しサポート制度をもっと利用しやすく
②免許返納を見返して、コミュニティバス、路線バスの増設をする
③若年世代が活躍する災害時の安否確認方法をつくる
- 3. 町会自治会の活性化**
災害などが発生したときに活躍する町会自治会を活性化
①ICTによる省力化
行政の中心となり共同プラットフォームづくり
手作りの連絡事務や会計を、デジタル化出来るよう市が支援
②市役所と地域をつなぐコンシェルジュ制度

せがわ豊 55歳 無所属

2017年4月～現在 つくしが丘町会副会長
2019年4月～2022年3月 中野中学校PTA会長

社会保険労務士の視点 柏に確かな未来を！

- 政治への原典**：23歳のとき、肺がんで亡くなった父の介護や死を経験し、人の役に立ちたい、困っている人を助けたいと考えました。
- 政治信念**：「人と命に向き合う政治」です。
- 政策五本柱**
- 1 社会保障の充実**
子ども・働く世代・高齢者一体のまちづくり！
切れない子育て支援、安心して子どもを産み育てられるまちづくり、教育無償化を含む大胆な若者支援を！
全ての人が居場所と出番を！充実した公共交通を！
 - 2 子育て・教育**
 - 3 まちづくり**
徹底した情報公開、政策形成過程の透明化、無駄の削減、市民生活利便性向上を！デジタル技術を活用した行政刷新！
 - 4 行政財政改革**
 - 5 平和・安全**
平和！戦争をしない日本を次世代に留めていきます！
- プロフィール**
2003 拓殖短期大学経営学 卒業
2006 社会保険労務士試験合格
1994 酒井根小学校 卒業
2010 社会保険労務士事務所勤務
～2014年参議院議員秘書
2015 市議会議員選挙初当選（現在2期目）
現在 明治大学公共政策大学院 在学中
- これまでの主な実績**
●広報かほし全戸配布実現 ●ヘルプマーク導入 ●学校トイレ洋式化
●常備ドナー支援事業導入 ●がん患者ウィッグ補助、外見上のケア実現
●マニーストア導入 ●学校の黒板チョークを色覚チョークへ変更 ●公共施設 Wi-Fi 設置
●公共施設の AED 屋外ボックス設置 ●JR 駅ホームドア設置
- 完全無所属・現職最年少・社会保険労務士**

給料も年金も少ない、物価高騰で生活できない

わたべ子 日本共産党

「あきらめない！住民の願いにこころを添って」が私のモットーです。住民のみなさん、ぜひ一緒に頑張り取り組んだ市立病院建設は、来年度末に実現。市立病院建て替えも5年後の完成に向けて動き出しました。

7期26年の経験生かし
子どもから若者、高齢者までみんなが安心して暮らせるまちにします

3つのゼロ

- 子どもの医療費窓口負担ゼロ
- 学校給食費完全無料化
- 子どもの国民健康保険料ゼロ

4つの削減

- 高齢者の補償器購入費助成
- 高齢者のバス料金助成
- 国民・介護の負担軽減
- 奨学金返済を助成

まちづくり

- コミュニティバスの実現
- 路線バスの増便
- エレベーター設置

健康保険証の存続
サラリーマン増税中止を

1955年福島県白河市生まれ。ピエア/調律師、町会役員。現在7期目。党市議員。

誰もが笑顔で暮らせる街に

石田けんじ 無所属 税理士

すべての子供・子育てに家庭にやさしい社会を

市内循環型コミュニティバス
路線の充実を

将来にわたる安定収入確保のために

1958年2月15日生まれ。千葉県市川市出身。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター、千葉県立中央教育センター勤務。

みなさんの「声」をすえなが康文に託して下さい

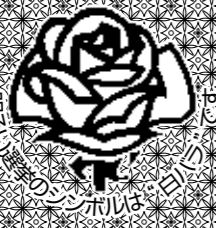
- 7つの政策**
- 1 教育と子育て支援**
学校給食の無償化 小中一貫教育の学校づくり
高校・大学の返済不要の給付型奨学金の拡充
子育て支援 オムツの無料配布
保育園 学童保育の送迎制度
 - 2 健康で安心して暮らせる柏**
市立病院を安心信頼できる病院に
健康づくりに公園や公共施設を開放
介護予防 がん検診など受診体制の充実
「他人だり困った時」気軽に相談できる市役所に！
 - 3 高齢者・障害者の安心な暮らし**
高齢者の生きがいづくり 交流の居場所づくり
障害者の就労支援 農福連携共生社会に在宅介護支援で家庭負担の軽減
 - 4 平和で安心な暮らし**
防災対策と避難場所の周知の拡大
平和外交 武力供与停止
立憲主義を貫く
 - 5 情報公開で民主的運営**
市民の知る権利で民主的な情報の公開
改ざん 隠ぺい 忖度などさせない
常に現場主義で市政をチェック
 - 6 食の安全と農業育成・地産地消**
無農薬・有機栽培の推進 地元産の消費活動
生ごみの堆肥化で有機肥料づくり
新規就農者の育成
 - 7 SDGs 環境に優しい柏**
地球温暖化防止策 太陽光など充実
清掃工場の脱炭素
燃やさないリサイクル化
生ごみ堆肥化で有機肥料を

投票日 8月6日（日）

投票時間 午前7時から午後8時まで

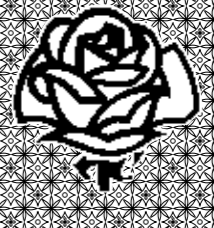
“柏のみらいにつながる あなたの一票”

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり縮小して印刷したものです。)



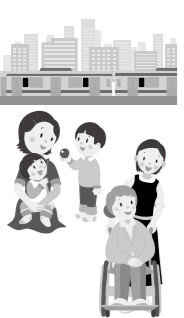
令和5年8月6日執行

柏市選挙管理委員会



柏市議会議員一般選挙公報

柏の新時代を共に創ろう。



多岐にわたる子育て支援と教育環境の整備
健康・高齢者福祉の充実
交通の利便性向上を目指し、道路整備を加速
産業振興を推進し、スマートシティを構築
市民農園、地産地消推進、ミニシティを形成
スポーツを通じた柏の人づくりを推進

住み続けたい、誇りあるまち、柏に。



自民党公認
桜田 しのぶ
32歳

立憲民主党 ともに歩む、ひとりにさせない。

子育てパパ・ママとともに歩む
お年寄りとともに歩む
困ったときもひとりにさせない

生活に困っている方など、弱い立場に置かれている方が取り残されることがなく、不安をいつでも解消できる仕組みを確立します。

Profile
松原 健太郎 1991年(平成33年)生まれ
・交通工大柏校卒業(学生部長を務める)
・立憲民主党千葉県支部副支部長
・東京スター銀行を経て、日本労働組合総連合会(連合)勤務
・本庄さとし衆議院議員 元秘書
家康(1歳・子育て中)
長女(10歳・小学生)
長男(7歳・小学生)
妻(30歳)

衆議院議員
本庄さとし
全力応援!



立憲民主党公認
永山 ともひと
32歳

市政に新たな財源を生み出す実行力

「柏市ふるさと納税」を実現
広報かしわ・市HPに有料広告掲載により増収
電力自由化により、公共施設の電気使用料を大幅削減!
新生児の聴覚検査へ助成実現
市内街頭各所・小中学校へ防犯カメラの設置
小中学校へのエアコン設置
柏駅・南柏駅・北柏駅にホームドアの設置

林しんじは約束します!

- 児童虐待防止に向け柏市独自の児童相談所の設置推進
- 柏の葉キャンパス駅周辺に行政窓口の整備拡充
- 高齢者の移動を支える交通不便地域の公共交通網の整備・拡充

Profile
●昭和36年10月生まれ ●千葉県警経済大学経済学部卒業
●警察/弓道初段 ●趣味/読書 歴史小説が好き
●議会歴/副議長などを歴任 ●特技/弓道(初段) 少年野球チーム顧問

公明党公認
林しんじ
61歳



公明党公認
林しんじ
61歳

現場に走る!市民相談4000件超え!

通学路グリーンラインカーブミラーの設置から、空き家管理条例策定、事業継続支援給付金まで幅広い実績!
屋外型AEDを市内全小中学校に設置!
少年野球やサッカーなど、土日の学校開放で発生する緊急事態に備え、屋外設置のAEDがいつでも使えます!
子ども医療費助成を18歳まで拡充!
中学校卒業までだった助成対象を、4月より高校生相当年齢まで引き上げました。児童手当も更に拡充します!
福祉のワンストップ窓口を開設!
分かりにくい縦割り行政を改善し、ここに行けば全て解決する「福祉のワンストップ窓口」をラコルタ柏に開設!

「プロフィール」 昭和45年9月生
5人家族、創価大学法学部卒業
市議4期、宅地建物取引士 防災士
議会運営委員会副委員長
教育子供委員会委員長
元土南部小学校 PTA会長

公明党公認52歳
つかもと 竜太郎
りゅうたろう



公明党公認52歳
つかもと 竜太郎
りゅうたろう

TAKE ACTION!

子どもたちに誇れる街、柏に。

経済産業
・企業誘致、創業&副業支援で柏市の新規創業を県内No.1に!
・柏駅西再開発で県内最大の飲食店舗数を持つ街地を活性化!
・柏スポーツセンター/柏産食材のPR強化/映画・ドラマのロケ地誘致

子育て教育
・柏の葉地区に乳幼児一時預かり機能を有した近隣センター新設!
・市内全域の小中学校に「食育」と「体験教育」の授業を導入!
・ベビーカーでも移動しやすい駅前/保育園不足・教員未配置解消

まちづくり
・市民活動の収益化、事業化支援で市民主体のまちづくりを!
・高齢者でも移動しやすいコミュニティバスの新設!
・都市型災害の対策/洗濯解消/水辺の緑と生態系を守る

柏市立北小中学校、南柏中卒業の柏市、日大工学部卒。
政策学校 新設3期MVP(主体的市民、理事長)。
柏の葉パフェスタ、高校生向け起業体験プログラムなど
複数のソーシャル事業を立ち上げ、新聞やメディアでも紹介。

完全無所属 柏の葉在勤ベンチャー経営者 二児のパパ #10選挙公報

渡辺 ゆづじ



渡辺 ゆづじ

あなたの声を活かします!

「こまつたら こ・ま・つ」を合言葉に皆様の声を市政に届けます!
☆市立柏病院の現地建替えを推進
令和10年頃の開院を目指し、柏市および地域の医療を守るため、着実な計画の推進を図ります。
☆北柏駅全体のバリアフリー化
北柏駅北口駅前広場周辺地区、令和6年度より建設工事予定。商業施設等の設置を予定しています。

小松さちこは約束します!

- ◎子どもを守り、子育てを支える「子どもファーストのまち・柏」子どもが成長に合わせて利用できる「子ども・子育て支援施設」が開設予定。子どもたちを守っていく事ができる相談室(仮称)まちかど保健室の設置推進。
- ◎ずっと住みたい「暮らしと憩いのまち・柏」高齢者の移動を支える交通不便地域の交通網の整備・拡充を推進。予約型乗継タクシー「カシワニクル」の拡充やコミュニティバスの設置推進。

Profile
●昭和35年5月生まれ ●創価大学法学部卒業 ●夫と2人家族 ●小学校教員免許
●議会歴/教育民生委員会委員長、決算特別委員会委員長などを歴任

公明党公認
小松さちこ



公明党公認
小松さちこ

安心して暮らせる街づくり

①防災・防犯 ・自衛隊及び関連団体との連携強化
②教育・子育て ・道徳教育・郷土史教育の充実/人材確保
③介護・福祉 ・在宅医療、在宅介護の支援/人材確保
④まちづくり ・少子化の中でも持続可能なまちづくり
⑤行財政改革 ・効率的・効果的な行財政運営の推進

あびるま 自由民主党公認



あびるま 自由民主党公認

柏の自治力

「ハビリテーション」の発展を促進
柏市立病院の早期現地建て替えを実現します
★子育て・子育てを応援します
★犬猫救済センターを推進します
★防犯カメラの設置を進めます
★高齢者・民衆の生きがいを確保します
★気候変動対策を早急に進めます
★東海第二原発の再稼働に反対します
★憲法9条と柏市平和都市宣言を未来に活かす施策を推進します

内田ひろき ◆政治の現場でも地方自治の力で、平和・福祉・仕事を守ります◆
◆1%の労務費・国家責任に輝いた政治と税金、地方自治を99%の労働者・民衆、柏市の手に取り戻します◆

具体的政策は「内田ひろき柏市コミュニティ政策」で検索

内田ひろき



内田ひろき

思いやりのある地域社会を目指して!

石井昭一は、4つの問題に取り組んで参ります。

①高齢者の支援
●年々増加する高齢者のための生きがいづくりの環境の充実と支援を行って参ります。
●グループホーム等の介護施設の建設を促進します。

②空き家問題
●市民の生命、身体、財産を保護し、生活環境の安全を図るとともに、空き家の活用を促進し、地域の活性化を図ります。

③教育環境の改善
●小規模小・中学校の問題解決に努め、さらには緑豊かな学校の教育環境の整備に努めます。

④農業問題
●新規就農者の育成や荒廃地の解消、さらには収益性の高い農業へつなげる産業としての活性化を図って参ります。

柏市はすばらしい自然に囲まれています。一度壊された自然を元に戻すのは容易ではありません。自然環境の保全や森林を保護し、公園や緑地、市民の森などの建設を積極的に進めます。また、防災公園の建設促進にも努めます。

【現在の公職】 総務市民常任委員会
【略歴】 昭和20年2月3日生まれ、昭和38年 東葛飾高等学校卒業、農業、現在に至る

石井昭一



石井昭一

市政に愛と真心を!

魅力溢れる「柏・共創時代」に前進
夢の広がるまちづくりに全力投球!
元気で安心して暮らせるまちづくり、災害に強いまちづくりを同時に、人生百年時代に向けた計画は、少子・高齢社会を前提としたまちづくりでなくてはならないと考えます。
税金を大切に、市民の声を活かします。

一次世代を育てない
夢を夢のままに終わらせない
夢を夢のままに終わらせない

無所属
山田 かずひと



無所属
山田 かずひと

活かせるものがたくさんある柏だからこそ“もっと”が実感できる柏へ

1 食・エネルギーの地産地消と農業を“もっと”促進
2 にぎわいと農業“もっと”つなげるまちづくり
3 待たない移動が“もっと”できるまちに
4 子ども、家族が“もっと”活躍するまちに
5 “もっと”健康でピンピン生活できる暮らし
6 “もっと”抜かりない防災・減災対策
7 あしとから“もっと”安心なまちに

【及川ゆうやプロフィール】
兼業農家の立場から市政を!
1982年9月1日生まれ(40歳)
岩手県江刺市(現・奥州市)生まれ
岩手県立金ヶ崎高等学校普通科卒業
高崎経済大学地域政策学部地域政策学科卒業
司法書士事務所勤務しながら農業に従事

及川ゆうや



及川ゆうや

おすすめ!安全・安心の柏

実現しました! 田中すすむの主な実績

- ◎子ども医療費の助成対象者を高校生相当まで拡充!(令和5年4月~)
- ◎水道基本料免除で家計負担を軽減!(令和5年2月又は3月分)
- ◎柏市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度が開始!(令和5年3月~)
- ◎ご遺族支援コーナーを設置し、ご遺族の負担を軽減

田中すすむが目指す<柏の未来>

- ◎子どもを守り、子育てを支える「子どもファーストのまち・柏」妊婦から子育てまで支援「子育て応援トータルプラン」を推進
- ◎犯罪を減らし、災害に備える「安全・安心のまち・柏」帰宅困難者の一時待機所整備、災害弱者の視点に立った避難所運営を強化
- ◎ずっと住みたい「暮らしと憩いのまち・柏」高齢者の移動を支える交通不便地域の公共交通網の整備・拡充

田中すすむ
プロフィール

●鎌子生まれ ●市議6期
●市立柏中学、県立柏高校、東海大学海洋学部卒
●全国市議会議員会副会長、関東市議会議員会会長、議長、副議長を歴任 ●防災士 ●妻、1男の3人家族

公明党公認
田中すすむ



公明党公認
田中すすむ

投票日 8月6日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

“柏のみらいにつながる あなたの一票”

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり縮小して印刷したものです。)